

年の瀬には・・・

みなさんこんにちは。いよいよあと2日で平成 29 年も終わり、平成 30 年がやってきますね。

我が家にとって人生初体験の海外生活となった今年は、本当に色々な経験をすることができた一年でした。年の瀬ということで一年を振り返ってみて「これまでの生活と何が一番違うだろう・・・」と考えてみたのですが、やはり一番大きな変化は「家族と一緒に過ごす時間が増えたこと」ではないでしょうか。私の勤務する学校に娘も通っているため、朝は娘と一緒に出勤します。帰りはといえば、ハウスタッフを雇っている関係上いつまでも学校で仕事をするのができず、18:30 には帰宅。ご飯を食べスタッフを帰らせたのち自宅で仕事をするのですが、その前に娘の宿題を見たり、お風呂に入れたりしています。また、週末は学校も施設されているので、家族と一緒に買い物等にでかけることが多いです。今まで仕事だ部活だと学校ばかりでお父さんとほとんど会えていなかった娘は、今の生活をとても喜んでくれています。そういう姿を見ていると、日本に戻った後もちゃんと家族と向き合わなければならないなあと思う日々です。

さて、そんな年の瀬。ヤンゴン日本人学校も 28 日が仕事納め。今日から年末年始休業に入りました。次回の出勤日は 1 月 5 日です。年始休業は 3 日で終わりなのですが、ミャンマーは 4 日に「独立記念日」があるため祝日で休業。日本より 1 日長いお休みです。ちなみにその翌週の 8 日(月)に始業式。週末の 12 日(金)には中学 3 年生の学年末テストが控えており、休みが終わったとたんに相変わらず仕事に追われる日々が待っています。

そして今、私は「アテンド」と呼ばれる仕事をしています。昨年の私がそうだったように、この時期になると次年度ヤンゴン日本人学校に赴任する先生方と連絡を取り、生活の準備や引っ越しの連絡等のやり取りが始まります。その窓口となり、次年度赴任の先生方への連絡と、先生方からの質問等に答える仕事が「アテンド」です。先日メールを次年度赴任の先生方にお送りしたのですが、返答と一緒に色々な質問をいただきました。それらを読んでいると「ああ 1 年前の自分もこうだったよなあ」としみじみ感じるところがあり、改めて昨年アテンドの先生がしてくれたのと同様に一生懸命仕事をしなければと思ったところです。こうして先輩から受けた恩を次に返していく。日本にいた頃子どもたちによく言っていたことですので、自分もその言葉を実践できるよう頑張りたいと思います。



そんなことを考えた休業初日。日本と同様に「散髪」に行ってきました。小さな頃から年の瀬になると散髪し、さっぱりして新年を迎えるのがすっかりルーティーンになっています。今私が通っている店は近所の美容室です。多分この店はヤンゴンの中では「高級店」に入る店だと思います。今日は平日なので(私は休業日ですが、ミャンマーの一般の人は平日)空いていましたが、土日は大変な混雑で、予約していないと間違いなく入れません。料金はカットとシャンプーで 15,000 チャット(≒ 1,500 円位)。日本円換算すると「えっ、安いよ！」となりますが、こちらのローカルの理容室はカットのみで 500 チャット(≒ 50 円位)！店によっては店舗などなく道端でカットするところもあるそうです。



私がこの店に通う理由ですが、腕がいいことと(他のお店だと「このようにして」と指示を出しても全然違う髪型になることもあるそうです)、スタッフの人に日本語が堪能な人がいるからです。私が出たミャンマー人の中で、おそらくこの人が一番日本語が上手です。なので細かい要望にもすぐに応えてくれますし、バリカンを使って散髪してくれるので仕事が早いです。おかげで 30 分ほどで頭もさっぱり。これで新年が気持ちよく迎えられます。

それでは今年はこの辺で。来年もよろしくお祈りします。みなさんよいお年を。



この人の日本語 & 技術が凄い！

